

発行日:令和 5 年 1 月 19 日

担当:会員サービス課 service@niigata-cci.or.jp

〒950-8711 新潟市中央区万代島5番1号 万代島ビル7階

URL <https://www.niigata-cci.or.jp> E-mail office@niigata-cci.or.jp

令和 5 年 新潟商工会議所「新年祝賀会」を開催 1 月 5 日（参加者 500 人）

本年の新年祝賀会は、全会員を対象に、ANA クラウンプラザホテルにおいてソーシャルディスタンスを充分確保しながら、着座形式での飲食を伴う形で開催しました。福田勝之会頭が新年の挨拶を述べ、来賓として中原市長の祝辞、花角県知事からのメッセージ披露の後、古町芸妓連による「正月踊り」を鑑賞しました。

＜福田会頭挨拶要旨＞

新春を迎えまして、新潟経済がコロナ禍から力強く回復し、経済再生が図られますことを願いますとともに、中小企業・小規模事業者の皆様に対する経営支援及び地域振興に一層力を尽くして参りたいと決意を新たにしております。

さて、わが国経済は、以前の水準に戻っておらず、加えて、ロシアのウクライナ侵攻、エネルギー・資材価格の高騰、円安などの要因により「悪いインフレ」が拡大し、経営を取り巻く環境の先行きを予測することは、現時点において大変困難な状況にあります。

当所では、従前からの各種経営支援に加え、生産性向上に寄与するDXを推進して参ります。また、円安に対応して、海外展開のハードルを下げるべく、越境ECの支援を強化していきたいと考えております。さらに、新分野への進出など事業再構築に取り組む中小企業の支援や創業支援にも力を入れて参ります。

地域振興では、地域航空会社であるトキエアがいよいよ就航の運びとなり、札幌市内の丘珠空港を皮切りに、仙台や名古屋、神戸、佐渡との航空路開設を目指していると伺っています。当所では、今後も最大限に支援して参る所存ですので、皆様からも、利用促進にご協力いただきますようお願い申し上げます。

加えて、新潟市においては、5月にG7財務大臣・中央銀行総裁会議が、10月には、参加者2800人規模の全国商工会議所女性会連合会の全国大会が開催され、大勢の方が新潟へおいでになる予定です。また、悲願である「佐渡島の金山」の世界遺産登録実現もあと一歩というところまで来ております。

これらの機会を活かして、インバウンドを含む観光客を呼び込むとともに、貴重な観光資源である古町芸妓や料亭をはじめとする「みなとまち文化」を中心に、新潟の歴史や文化、まちの魅力等を国内外に発信するとともに、個々の企業の魅力をSNSで発信する取組を一層強化して、地域内における消費拡大、需要喚起を図っていききたいと考えております。

結びに、今年は卯年（兎年）ということで、その跳躍する姿から、「飛躍」や「向上」が期待される年とされています。

本日まで出席の皆様のご健勝と、各事業所の更なるご繁栄をお祈り申し上げまして、年頭のご挨拶といたします。



挨拶をする福田会頭

新たなビジネス拡大のチャンス 今年度最後の「ビジネス情報交換会」のご案内

当所では2月15日(水)に今年度最後の「ビジネス情報交換会」を開催いたします。本会では、自社の事業PRや異業種の方と情報交換をすることにより、人脈づくりや新しいアイデアの発見、今後のビジネスの可能性が広がるチャンスのもととしてご活用いただいております。初めての方も大歓迎です!

- 【日時】令和5年2月15日(水) 14:30~17:30 (受付 14:00~)
【会場】万代島ビル6階 会議室 (新潟市中央区万代島5-1 万代島ビル6階)
【定員】事業所30名(先着順) ※1事業所1名の参加でお願いします。
【参加費】無料



ビジネス情報交換会って?

会員事業所の皆様の情報交換・人的交流を目的とした会です。
自社のPRや情報交換で、新たなビジネスチャンスの獲得が期待できます! 過去の様子は下記URLかQRから!
<https://bit.ly/3DLA8ki>



スケジュール

- 14:30~開会・オリエンテーション
本日のスケジュールを説明します。
- 14:40~プレゼンテーションタイム
自社の事業PRを1分以内でご発言ください!
- 15:15~情報交換会タイム(20分×3回)
グループに分かれて交流等を図ります。
- 16:25~アプローチ表明シート記入&提出
取引を希望する事業所を用紙に記入し提出。
- 16:35~名刺交換会・フリータイム
自由に交流・情報交換を行います。
- 17:15~アンケート記入
アプローチ表明シートのお渡し

申込方法

下記URLかQRからお申し込みください。
(1事業所1名の参加をお願いいたします。)
<https://www.niigata-cci.net/formsys/public/form/539>



参加事業所へのご案内は2月8日頃になります。

締切 令和5年2月3日(金)

※定員に達し次第締め切ります。キャンセルが出ますとグループ分けに多大なる影響が生じ、当日来場の方々へご迷惑がかかることとなります。

※過去の開催において、クレームに繋がった事例もございます。
キャンセルは厳に慎んでいただきますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

- ・新型コロナウイルス感染予防のため、会場受付で検温、手消毒、マスクの着用をお願いいたします。
- ・参加企業の状況により、アプローチしたい業種等必ずしもご希望に添えない場合がありますのでご了承ください。
- ・参加企業が確定しましたら、事前に参加者宛に参加企業名と目的・希望する情報交換内容をご案内いたします。
- ・当日の様子を記録し、商工会議所の紹介資料として使用する場合があります(映像・印刷物等)。
- ・駐車場をご利用の場合は各自で駐車料金をご負担ください。

【お問合せ】 会員サービス課
TEL: 025-290-4209 (土日祝日を除く 9:00~17:30)

今年の4月1日から

月60時間を超える時間外労働の割増賃金率が引き上げられます

時間外労働に対する割増賃金の支払は、通常の勤務時間とは異なる特別の労働に対する労働者への補償を行うとともに、使用者に対し経済的負担を課すことによって時間外労働を抑制することを目的とするものです。この度、特に長い時間外労働を強力に抑制することを目的とし、**中小企業の月60時間超の時間外労働に対する割増賃金率が、現行の25%から50%に引き上げられることになりました。**割増賃金率の引き上げに伴い、就業規則の変更が必要となる場合がございますので、早めの対応をご検討ください。

(令和5年3月31日まで)

月60時間超の残業割増賃金率
大企業は 50% (2010年4月から適用)
中小企業は 25%

(令和5年4月1日から)

月60時間超の残業割増賃金率
大企業、中小企業ともに 50%
※中小企業の割増賃金率を引き上げ



	1か月の時間外労働 1日8時間・1週間40時間 を超える労働時間	
	60時間以下	60時間超
大企業	25%	50%
中小企業	25%	25%

	1か月の時間外労働 1日8時間・1週間40時間 を超える労働時間	
	60時間以下	60時間超
大企業	25%	50%
中小企業	25%	50%

➤令和5年4月1日から労働させた時間について、割増賃金の引き上げの対象となります。
(※) 中小企業に該当するかは、①または②を満たすかどうかで企業単位で判断されます。

業種	①資本金の額または出資の総額	②常時使用する労働者数
小売業	5,000万円以下	50人以下
サービス業	5,000万円以下	100人以下
卸売業	1億円以下	100人以下
上記以外のその他の業種	3億円以下	300人以下

詳細は下記 URL か右記 QR から
<https://www.mhlw.go.jp/content/000930914.pdf>



新潟商工会議所会員限定 電子商い情報便をご活用ください!

新潟商工会議所 E-mail 送信希望会員約 2,700 社に向け、会社・お店の PR を E-mail で配信！
また、送信日から 10 年間はバックナンバーとして当所 HP に掲載されます。

【料 金】 5,000 円 (税込) ※同月に会報商い情報便をご利用の場合、3,000 円 (税込)。
詳細・お申込みは下記 URL か右記 QR から
<https://www.niigata-cci.net/akinai/applicant/page/view/johobin>

【お問合せ】 会員サービス課 TEL: 025-290-4209 (土日祝日を除く 9:00~17:30)



新潟市主催

2/8(水) 働きやすい職場づくり推進フォーラム開催のご案内

本フォーラムでは、働きやすい職場づくりや健康経営などに取り組む企業を表彰します。また、ヒューマンハピネス株式会社 上谷実礼氏による基調講演のほか、働きやすい職場づくり推進企業表彰、健康経営優秀賞表彰の受賞企業が取組事例を発表するパネルディスカッションも行います。

参加費無料、ZOOMによるオンライン配信のため自社から視聴が可能です。ぜひご参加ください。



上谷実礼 氏

【日時】令和5年2月8日(水) 14:00~16:00

【参加費】無料

ZOOMによるオンライン配信(事前申込制)

【申込締切】令和5年2月7日(火)

申込は下記URLか右記QRから

https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_1vua-w6AQROKA_P_4iX6hg

詳細は下記URLか右記QRから

<https://www.city.niigata.lg.jp/iryo/kenko/hokenkenko/hatarakiyasuisyokuba.html>



【お問合せ】

新潟市経済部雇用・新潟暮らし推進課(働きやすい職場づくり) TEL 025-226-1642

新潟市保健衛生部保健所健康増進課(健康経営・ウ・キョウ チャイゾ) TEL 025-212-8154

当所 教育福祉医療部会主催

※教育福祉医療部会以外の会員様もご参加いただけます

2/17(金) 益子直美氏講演会(ハイブリッド形式)開催のご案内

当所教育福祉医療部会では、元日本女子バレーボール日本代表選手である益子直美氏による講演会をハイブリッド形式で開催いたします。教育現場における罵声や体罰などの「怒り」による厳しい指導に疑問を感じ、「怒り」による指導を無くそうと活動されている益子氏から、ご自身の体験や昨今のハラスメント問題についての考察を踏まえ、これからの人財の育て方についてご講演をいただきます。



益子直美 氏

【テーマ】監督が怒ってはいけない大会を開催した理由

【日時】令和5年2月17日(金) 14:00~15:30

【会場】ホテルイタリア軒(新潟市中央区西堀通七番町 1574 番地)

会場での定員200名、Zoomからも参加可能です!

【申込締切】令和5年2月8日(水)

申込は下記URLか右記QRから

<https://www.niigata-cci.net/formsys/public/form/531>

詳細は下記URLか右記QRから

<https://bit.ly/3iMq8Rv>

【お問合せ】 会員サービス課

TEL: 025-290-4209(土日祝日を除く 9:00~17:30)

受講料
無料



今月のテーマ 「就業規則の作成について」

皆さんの職場では、就業規則という言葉聞いたことはありますか。職場全体のルールづくりに欠かせない重要なものですが、実際に見たことが無い方も多いのではないのでしょうか。今回は、Q & A形式で就業規則についての基本的なことについてお伝えいたします。



Q. 就業規則とは何ですか？

A. 就業規則は、労働時間、賃金などの労働条件や職場の服務規律などを定めて、これを書面にしたものです。労働者が安心して働くために、職場の労働条件やルールを明らかにしておくことは重要であり、職場でのトラブルを未然に防ぐこともできます。



Q. 就業規則は、必ず作成しないといけないのですか？

A. 常時 10 人以上の労働者を使用する事業場では就業規則を必ず作成しなければなりません。また、10 人未満であっても、就業規則を作成することが望まれます。



Q. パートやアルバイトさんも対象になりますか？

A. 就業規則は、すべての労働者に適用されるようにすることが必要です。パート・アルバイトさん用に分けて作成することも可能です。



Q. 就業規則には何を書いたら良いですか？

A. 就業規則に記載すべき事項は、必ず記載しなければならない事項と、定めをした場合には記載しなければならない事項の 2 種類があります。



Q. ルールは自由に決めても良いですか？

A. 就業規則の内容は、法令又は労働協約に反することはできません。事業場の実態に合ったものとしなければなりません。



Q. 就業規則を作成、変更した後、どうすればよいですか？

A. 就業規則を作成したり、変更する場合には労働者の代表の意見を聞かなければなりません。労働者代表者の意見書を添付して労働基準監督署に届け出なければなりません。



Q. 届出が済んだら完了ですか？

A. 作成した就業規則は、各労働者に配布したり各職場に掲示したりするなどによって、労働者に周知させなければなりません。



◇就業規則の作成・届出◇



労働者が安心して働ける明るい職場を作ることは、事業規模や業種を問わず、すべての事業場にとって重要なことです。そのためには、あらかじめ就業規則で労働時間や賃金をはじめ、人事・服務規律など、労働者の労働条件や待遇の基準などをはっきりと定め、労使間でトラブルが生じないようにしておくことが大切です。

☆詳しい内容については、労務管理の専門家にお聞きください！新潟県社会保険労務士会ホームページ <http://www.sr-niigata.jp/>

高血圧予防のための減塩のコツ

(一社)新潟県労働衛生医学協会
健康づくり推進部 保健師 丸山 要子



現在、日本国内には 4300 万人の高血圧者がいると推計されています。高血圧の最大の原因は、食塩のとり過ぎです。新潟市の調査結果では、男性 10.1g、女性 9.5g で、目標の男性 7.5g 未満、女性 6.5g 未満を大きく上回っていました。今回は、高血圧予防のための減塩のコツについてお話しします。

1 食塩のとりすぎによる影響

食塩のとり過ぎにより、血液中の塩分（ナトリウム）濃度が高くなると、適正な濃度に薄めるために血管外の水分が血液中に引き込まれ、血液量が増加します。すると、血管の壁に強い圧力がかかり、血圧が上がります。血圧の上昇が続くと、血管の弾力性がなくなり、血管の壁が傷ついたり、詰まりやすくなったりする動脈硬化が進みます。その結果、脳梗塞や脳出血、心筋梗塞など命にかかわる病気につながるリスクが高くなります。

2 高血圧予防のための減塩のコツ

① 食品を購入するときのコツ

商品のパッケージに表示されている「食塩相当量」を参考にして、食塩含有量の少ない食品を選択するようにしましょう。インスタント食品、ハム・ウィンナーなどの肉加工品、ちくわ・かまぼこなどの魚肉練り製品などは目に見えない食塩が多く含まれています。

② 食するときのコツ

- ・ 麺類の汁は残しましょう。汁を全部残した場合、2～3g の減塩ができます。
- ・ むやみに調味料を使わないようにしましょう。味付けを確かめてから使う、かけるのではなく小皿に出してつけて食べる、七味唐辛子・こしょうなどの香辛料、しそ・しょうがなどの香味野菜、酢・レモンなどの酸味を利用し、味にアクセントをつけることをおすすめします。
- ・ 食べすぎないようにしましょう。せっかく薄味にしても、たくさん食べてしまえば、食塩摂取量はその分多くなってしまいます。

減塩と合わせて、野菜をたっぷり食べることも高血圧予防に効果的です。野菜は、余分な塩分を体の外に出す「カリウム」を多く含んでいます。

なお、当会では、管理栄養士や保健師による、高血圧予防の教育活動も行っています。どうぞお気軽にご連絡ください。

TEL : 025-370-1945
(新潟県労働衛生医学協会 健康づくり推進部)





渡辺 和博／わたなべ・かずひろ 日経BP総合研究所 上席研究員。1986年筑波大学大学院理工学研究科修士課程修了。同年日本経済新聞社入社。IT分野、経営分野、コンシューマ分野の専門誌編集部を経て現職。全国の自治体・商工会議所などで地域活性化や名産品開発のコンサルティング、講演を実施。消費者起点をテーマにヒット商品育成を支援している。著書に『地方発ヒットを生む 逆算発想のものづくり』（日経BP社）。

「夢をかなえる、困りごとを解決する」が高付加価値のカギ

川口商工会議所が主催した2022年「第2回川口の元気経営大賞」の審査員をさせていただいたご縁で、大賞を受賞したフジムラ製作所とチャレンジみらい賞を受賞したレボルの社長に話を伺いました。

フジムラ製作所は従業員が110人の板金加工の会社で、少量多品種の製品を短納期で提供することで急成長しています。先代が起こした小さな町工場がリーマンショックの影響で苦境に陥ったとき、大手がやらないこと、できないことを必死で模索した結果、試作品などの少量品の加工を請け負うことに活路を見いだしたそうです。その後、設計データ受け入れから製造の自動化までデジタル化を徹底して、現在は1日500種類の製品を手掛け、少量多品種の短納期での製造を実現しています。

もう1社、話を伺ったレボルは、美容室チェーンを展開しているほか、創業時からの主力事業である美容室向け薬剤の製造卸の会社です。VR技術を取り入れた美容師の教育のための施設を作ってサービスの品質を高めたり、鏡にデジタルディスプレイを採用してお客さんの髪型を自由に替えてシミュレーションして見せたりすることで顧客満足度を上げています。地元の福祉施設と連携して、美容室で子どもたちの絵を飾るなど、地域との関わりも深めています。

両社とも、低価格勝負ではなく、相応の利益を出しながら急成長を続けています。話を伺いながら、顧客のわがまま（個別のニーズ）に向き合うことこそが高付加価値なビジネスを実現する鍵になっていると感じました。顧客のわがままをととは何かをもう少し考えてみると、「顧客の夢をかなえる」か、「困りごとを解決する」かの二つに分けられるでしょう。「夢をかなえる」とは顧客にとって新たに手に入れたいものを提供したり、顧客が目指す姿の実現を後押ししたりすることです。「困りごとの解決」は文字通り、顧客に不足しているものや行き詰まっていることに対するソリューションの提供です。どちらにしても、前提となるのは「顧客の夢」や「困りごと」というややエモーショナルな部分への共感が大切になってきます。単にモノやサービスをやりとりするだけでなく、顧客の満足の基となる考え方や状況に対して共感を持って向き合っていることが重要なのです。

先に挙げた両社とも、社員の教育や待遇の改善にとっても力を入れています。営業職のように直接顧客と接するポジションでなくても、常に顧客を意識して求めるところや困りごとが理解できるよう、個々のスタッフのコミュニケーション力や対応できるスキルの向上を重視しています。何より、モチベーションを高く持ち、仕事に取り組んでもらうためには「とにかく給料を上げること」（フジムラ製作所の藤村智広社長）だと言います。今回、話を伺った2社とも、業界の常識から見れば「そんな非効率なことをしたら会社がつぶれる」（藤村社長）と言われたことに挑戦し、そこを乗り越えた先で成功を掴んでいました。

すぐに宇宙ステーションに製品が搭載されるようなものづくりとまではいなくても、地方の小規模事業者にとってもチャンスが生まれる分野だと考えられるでしょう。

日本商工会議所 早期景気観測 調査結果のポイント LOBO 調査 2022年12月結果

業況DIは、コスト上昇に感染拡大が重なり、悪化。先行きは、物価高や外需停滞の懸念から厳しい見方。

- 全産業合計の業況DIは、▲18.4（前月比▲2.0ポイント）
- 製造業では、部品等の供給制約の一部緩和に加え、企業の堅調な設備投資需要に牽引され、業況が改善した。また、卸売業でも、製造業向けの原材料・部品等の引き合いが増加し、改善した。一方、建設業では資材・燃料価格の高騰に加え、人手不足による受注機会の損失で業況が悪化した。また、小売業・サービス業では、物価高に感染拡大が重なり、消費マインドが一段と低下し、業況が悪化した。経済活動が正常化に向かう一方、原材料・エネルギー価格の高騰や人件費の増加等、コスト負担増は継続している。増加するコストに見合う十分な価格転嫁も行えていない中、感染拡大も重なり、中小企業の業況は悪化に転じた。
- 先行き見通しDIは、▲23.8（今月比▲5.4ポイント）
- 全国旅行支援の継続による観光需要の回復や、年末年始商戦を契機とした個人消費拡大への期待感が伺える一方、感染拡大による消費マインドのさらなる低下を危惧する声が聞かれた。引き続き、エネルギー価格の高騰によるコスト負担増や深刻な人手不足が企業経営の足かせとなる中、欧米等の世界経済の鈍化による外需の停滞も懸念され、中小企業の先行きは、厳しい見方となっている。

詳細は、日商ホームページ（ <https://www.jcci.or.jp/lobo/lobo.html> ）を参照。